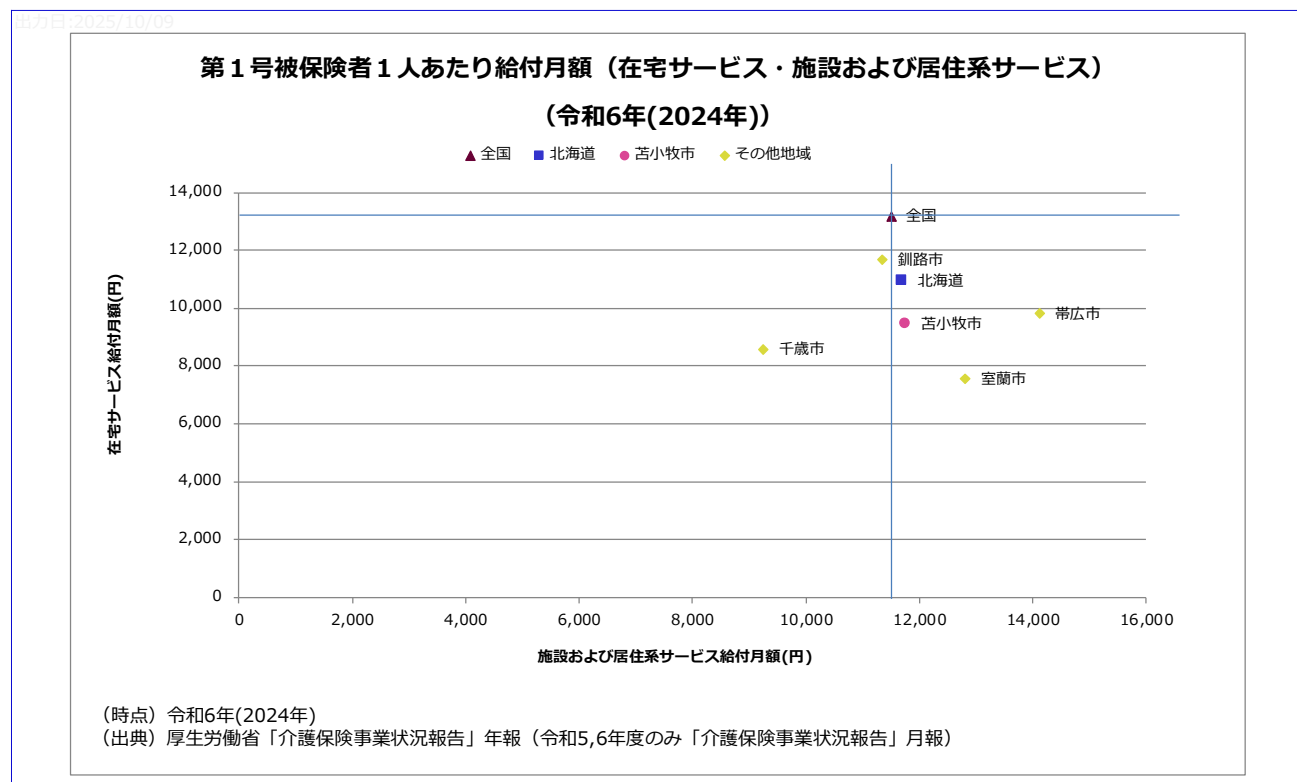
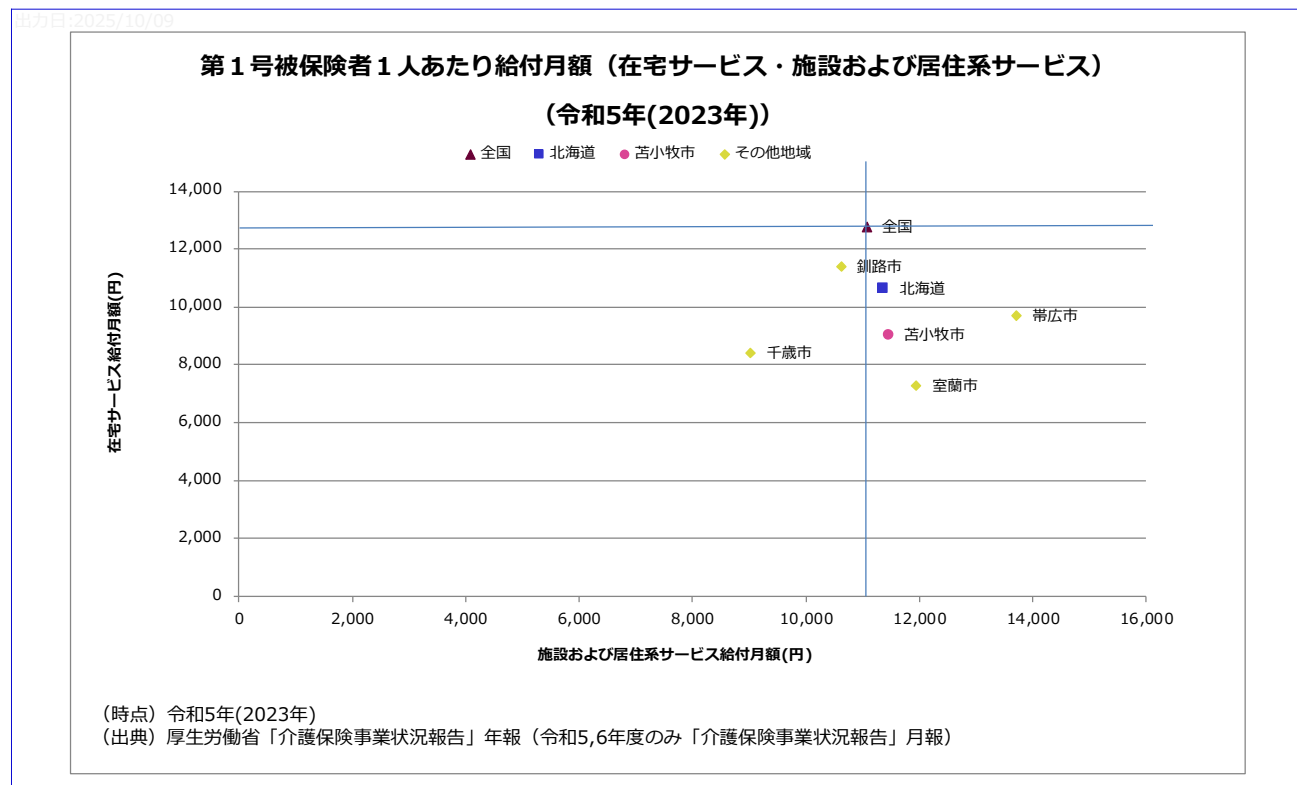


第 1 号被保険者一人当たりの給付月額と比較

ここでは、本市における在宅サービス（※ 1）と施設及び居住系サービス（※ 2）に係る第 1 号被保険者一人当たりの給付月額について、令和 5 年度から令和 6 年度にかけての増減を確認し、またこれを他の地域等と比較することにより、本市の介護保険事業に関する特徴等を分析します。



苫小牧市地域分析・特性について

地区	第1号被保険者一人当たりの在宅サービス給付月額			
	令和5年度(円)	令和6年度(円)	差額(円)	増加率(%)
苫小牧市	9,038	9,471	433	104.8
全国	12,770	13,183	413	103.2
北海道	10,622	10,966	344	103.2
千歳市	8,436	8,584	148	101.8
室蘭市	7,279	7,568	289	104.0
釧路市	11,386	11,679	293	102.6
帯広市	9,698	9,817	119	101.2

地区	第1号被保険者一人当たりの施設および居住系サービス			
	令和5年度(円)	令和6年度(円)	差額(円)	増加率(%)
苫小牧市	11,458	11,761	303	102.6
全国	11,079	11,502	423	103.8
北海道	11,373	11,690	317	102.8
千歳市	9,025	9,246	221	102.4
室蘭市	11,949	12,806	857	107.2
釧路市	10,616	11,342	726	106.8
帯広市	13,718	14,111	393	102.9

※1 ここである「在宅サービス」には、次のサービスが含まれています。

○訪問介護 ○訪問入浴介護 ○訪問看護 ○訪問リハビリテーション ○居宅療養管理指導
 ○通所介護 ○通所リハビリテーション ○短期入所生活介護 ○短期入所療養介護
 ○福祉用具貸与 ○福祉用具購入 ○住宅改修 ○介護予防支援 ○居宅介護支援
 ○定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ○夜間対応型訪問介護 ○認知症対応型通所介護
 ○小規模多機能型居宅介護 ○看護小規模多機能型居宅介護 ○地域密着型通所介護

※2 ここである「施設及び居住系サービス」には、次のサービスが含まれています。

○介護老人福祉施設 ○地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 ○介護老人保健施設
 ○介護医療院 ○特定施設入居者生活介護 ○地域密着型特定施設入居者生活介護
 ○認知症対応型共同生活介護

※3 本指標は「調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額」を示すものです。

【比較結果】

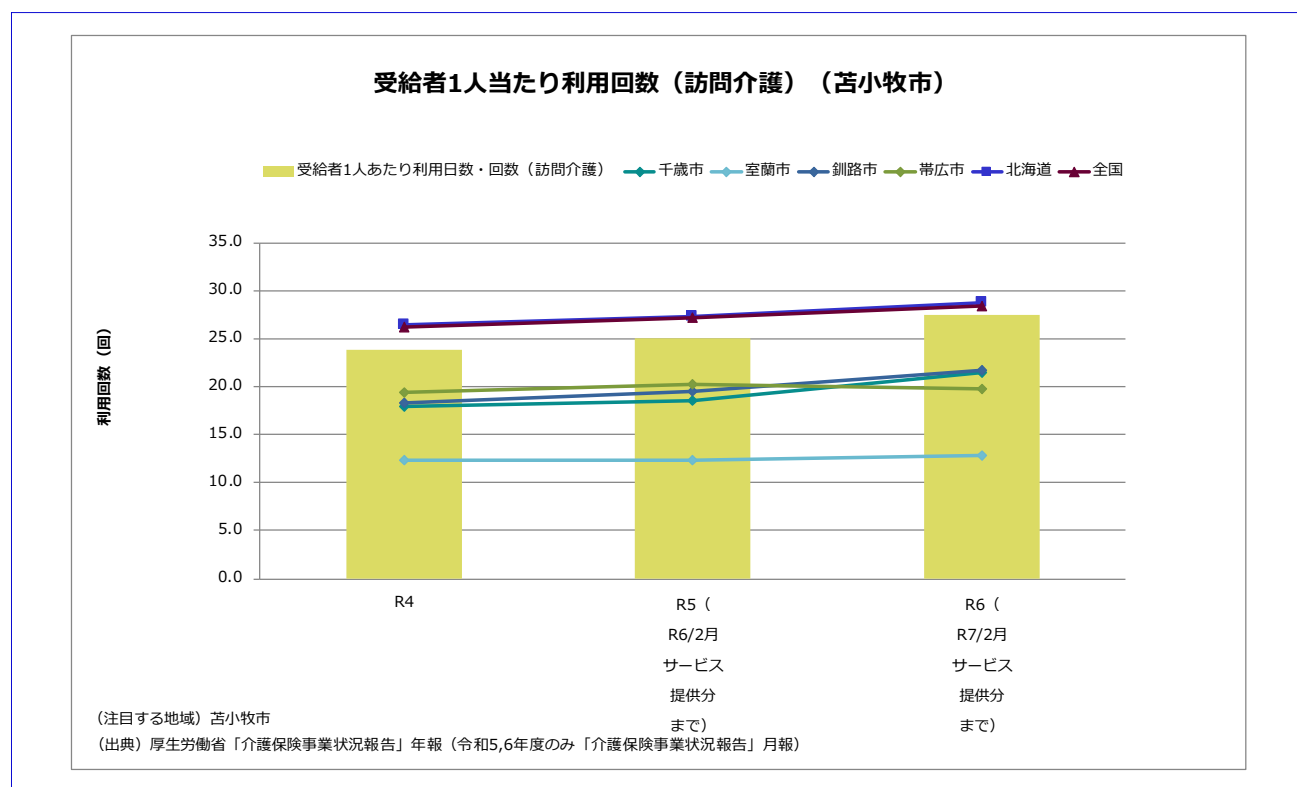
- ・ 令和 5 年度から令和 6 年度にかけて、在宅サービス・施設及び居住系サービスのいずれにおいても給付月額が増加しており、他の地域でも同様だった。
- ・ 給付月額を全国平均と比較すると、在宅サービスに係る一人当たりの給付月額は低いものの、施設及び居住系サービスに係る一人当たりの給付月額は高くなっている。ただし、施設及び居住系サービスについて、令和 6 年度は令和 5 年度と比べて、全国平均との差が小さくなっている。
- ・ 令和 5 年度から令和 6 年度にかけての給付月額の増加率を全国平均と比較すると、在宅サービスに係る増加率は高いものの、施設及び居住系サービスに係る増加率は低くなっている。

【分析】

- ・ 令和 5 年度から令和 6 年度にかけて給付月額が全体的に増加していることについては、他の地域においても同様の傾向にあることから、令和 6 年度介護報酬改定（全体でプラス 1.59%の改定率）の影響が大きいものと考えられる。
- ・ 在宅サービスに係る一人当たりの給付月額が、全国平均よりも低い一方で、その増加率は全国平均よりも高くなっていることから、在宅サービスの利用が進んだものと考えられる。

受給者 1 人当たりの利用回数の比較

ここでは、令和 6 年度における給付実績が計画値を超えたサービスのうち、主なものとして、訪問介護と訪問看護に係る受給者一人当たりの利用回数（※ 3）について、令和 5 年度から令和 6 年度にかけての増減を確認し、またこれを他の地域や各サービスにおける令和 5 年度から令和 6 年度にかけての延べ利用件数の増減等と比較することにより、本市の介護保険事業に関する特徴等を分析します。



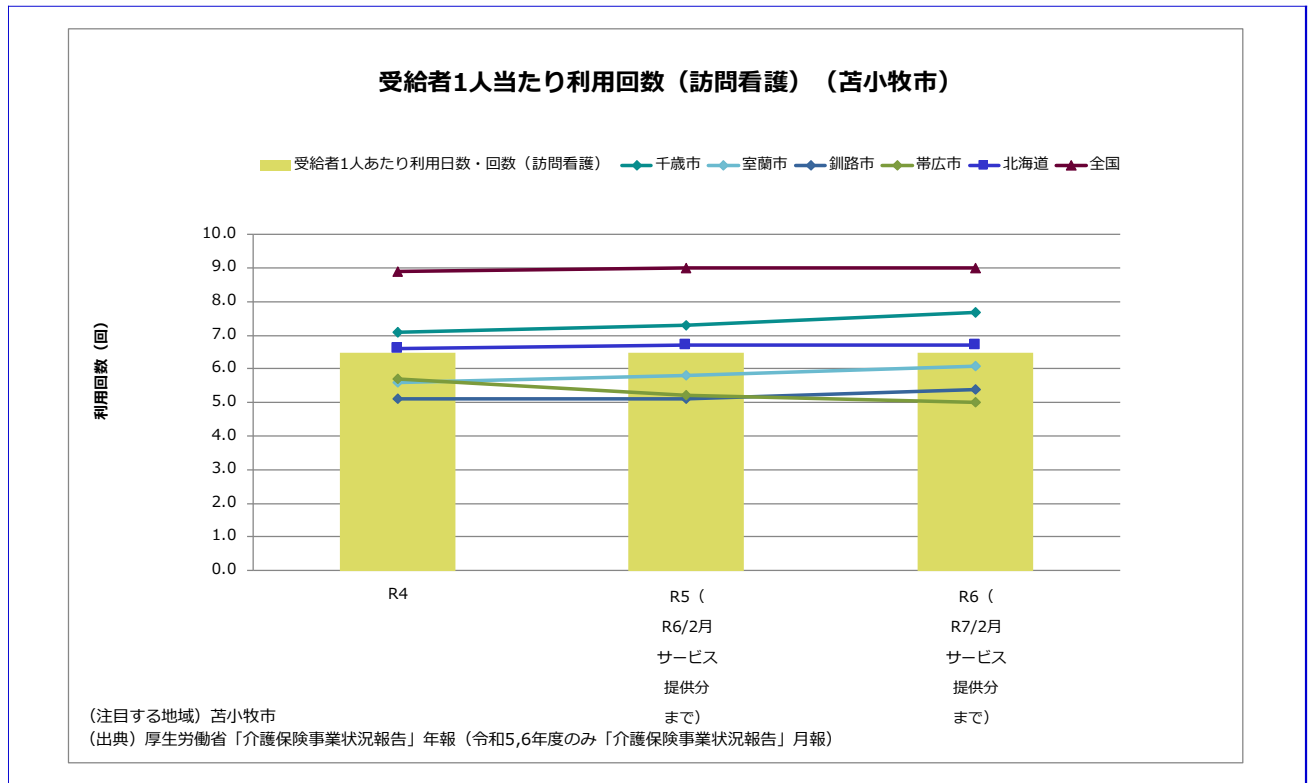
受給者 1 人あたり利用回数（訪問介護・ひと月あたり）

地域	令和 4 年度	令和 5 年度 (R6/2月サービス 提供分まで)	令和 6 年度 (R7/2月サービス 提供分まで)	令和 6 年度- 令和 5 年度
苫小牧市	23.8	25.1	27.5	2.4
全国	26.2	27.2	28.4	1.2
北海道	26.4	27.3	28.7	1.4
千歳市	17.9	18.6	21.4	2.8
室蘭市	12.4	12.3	12.8	0.5
釧路市	18.3	19.5	21.7	2.2
帯広市	19.4	20.2	19.8	-0.4

訪問介護の令和 5 年度と令和 6 年度延べ利用件数の実績（件）

サービス	令和5年度実績	令和 6 年度実績	令和6実績－ 令和5実績
訪問介護	21,553	21,786	233

苫小牧市地域分析・特性について



受給者1人あたり利用回数（訪問看護・ひと月あたり）

地域	R4	R5（R6/2月サービス提供分まで）	R6（R7/2月サービス提供分まで）	R6-R5
全国	8.9	9	9	0.0
北海道	6.6	6.7	6.7	0.0
苫小牧市	6.5	6.5	6.5	0.0
千歳市	7.1	7.3	7.7	0.4
室蘭市	5.6	5.8	6.1	0.3
釧路市	5.1	5.1	5.4	0.3
帯広市	5.7	5.2	5	-0.2

訪問看護の令和5年度と令和6年度延べ利用件数の実績（件）

サービス	令和5年度実績	令和6年度実績	令和6実績－令和5実績
訪問看護	8,274	9,068	794

※4 ここでいう「受給者一人当たりの利用回数」とは、サービスが利用された回数の総和を同サービスの受給者数の総和で除した数のことをいいます。

【比較結果】

- ・ 令和 5 年度から令和 6 年度にかけて、本市の訪問介護の受給者一人当たりの利用回数は増加しており、その増加数は全国平均よりも多い。
- ・ 令和 6 年度の本市の訪問介護の受給者一人当たりの利用回数は、全国平均や全道平均よりも少ないが、道内の近隣保険者及び人口規模が近い保険者と比較するとかなり多くなっている。
- ・ 令和 5 年度から令和 6 年度にかけて、本市の訪問看護の受給者一人当たり利用回数に変化はなく、全国平均においてもほぼ同様である。
- ・ 令和 6 年度の本市の訪問看護の受給者一人当たりの利用回数は、全国平均よりも少ないが、全道平均や道内の近隣保険者及び人口規模が近い保険者と比較するとほぼ同様である。
- ・ 令和 5 年度から令和 6 年度にかけて、訪問介護及び訪問看護の延べ利用件数は、いずれも増加している。

【分析】

- ・ 令和 5 年度から令和 6 年度にかけて、訪問介護の受給者一人当たりの利用回数及び延べ利用件数がいずれも増加している。2024 年の基本報酬改定がある中で、訪問介護サービス事業所によるサービス提供の拡充が図られたことがうかがえる。
- ・ 令和 5 年度から令和 6 年度にかけて、訪問看護の受給者一人当たりの利用回数がほぼ変わらない一方で、延べ利用件数が増加していることから、訪問看護サービスがより多くの受給者に利用されるようになったことが考えられる。
- ・ 本市において在宅医療と在宅介護の提供が拡充したものと考えられる。